

平成25年8月30日

中部地方整備局

河川部

「濃尾平野の排水計画（第1版）」を公表！

～南海トラフ巨大地震による津波、大型台風による高潮・洪水から命を守る～

1. 概要

中部地方整備局では、想定しうる最大規模の巨大地震が発生した場合の津波や、計画規模を上回る高潮・洪水による濃尾平野の広域かつ甚大な浸水被害を想定し、「濃尾平野の排水計画（第1版）」を策定しました。

この計画は、人命救助・孤立避難者の救出・早期の復旧復興のための広域支援ルートの確保を目的としており、詳細は中部地方整備局ホームページ※にて公表しましたのでお知らせ致します。

※URL：<http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/haisuikeikaku/index.htm>

2. 排水計画の考え方

- ◇日本最大の海拔ゼロメートル地帯である濃尾平野において、南海トラフの巨大地震による津波浸水被害、及び大型台風による高潮・洪水被害を想定。
- ◇道路啓開・航路啓開との連携により、堤防仮締切・排水作業を実施。
- ◇排水作業により浸水範囲を順次解消。
- ◇人命救助、孤立避難者の救出、早期の復旧復興等のための広域支援ルートを確保。
- ◇浸水エリアをブロック化し、効率的に排水作業を実施。最も早いブロックでは約1週間で排水作業完了。

[別紙参照]

3. その他

- ◇広域連携防災訓練(H25.9.1)において、排水ポンプ車による実働訓練を実施し、本計画を検証。
- ◇本計画の記載内容については必要に応じて適宜見直しを行う予定。

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重第二県政記者クラブ、津島記者クラブ、大垣市政記者クラブ、桑名記者クラブ

5. 問い合わせ先

中部地方整備局 河川部 河川計画課 課長 久保 宜之

建設専門官 竹内 宏

TEL 052-953-8148